【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【公表番号】特表2012-527270(P2012-527270A)
【公表日】平成24年11月8日(2012.11.8)
【年通号数】公開・登録公報2012-046
【出願番号】特願2012-511292(P2012-511292)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　5/178　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　5/18

【手続補正書】
【提出日】平成25年5月7日(2013.5.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４５】
流体医薬品が投薬された後、投薬容器内部に減圧が生じる。逆止弁によって、投薬容器に位置する第二の出口から空気を取り込むことができないので、貯蔵容器からの流体医薬品のみが投薬容器内に流れ得る。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６０】
ベース枠３０の近位棒４４に、ばね７２を含む投与手段７６が示されている。